



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月30日

上場会社名 株式会社ユアテック

上場取引所 東

コード番号 1934 URL <http://www.yurtec.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 大山 正征

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 赤坂 恵悦 TEL 022-296-2111

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	74,592	5.2	△2,605	—	△2,218	—	△2,383	—
25年3月期第2四半期	70,884	△18.8	△3,603	—	△3,739	—	△4,536	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △2,367百万円(—%) 25年3月期第2四半期 △4,583百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△29.94	—
25年3月期第2四半期	△56.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	135,485	70,377	51.6
25年3月期	146,937	73,137	49.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 69,859百万円 25年3月期 72,641百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	168,000	2.1	△5,400	—	△5,000	—	△5,200	—	△65.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社 (社名 —)、除外 — 社 (社名 —)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料P.3「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	81,224,462株	25年3月期	81,224,462株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,623,816株	25年3月期	1,615,607株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	79,605,690株	25年3月期2Q	79,615,543株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

(参考) 平成26年3月期の個別業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		当 期 純 利 益		1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	159,000	2.3	△ 5,500	—	△ 5,000	—	△ 5,200	—	△ 65.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 参考として開示した個別業績予想は法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・ 本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
4. (参考) 個別業績の概要	9
(1) 平成26年3月期第2四半期の個別業績	9
①個別経営成績(累計)	9
②個別財政状態	9
(2) 個別業績の工事別・得意先別内訳	10
①工事別受注工事高	10
②工事別完成工事高	10
③工事別手持工事高	10
④得意先別受注工事高	11
⑤得意先別完成工事高	11
⑥通期受注工事高及び完成工事高の予想	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、円安等による輸出環境の改善から生産が緩やかに増加し、雇用者所得等の底堅さを背景に個人消費が持ち直し傾向にあるなど、景気は緩やかに回復しつつあります。

建設業界においては、公共投資は各種経済対策の効果が顕在化するなかで増加を続けており、民間設備投資は企業収益が改善するなかで持ち直しつつあるものの、当社を取り巻く経営環境は、引き続き受注・価格競争が激化しているなど、厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社は、生産性向上による強靱な経営体質の早期実現に向け、東北地域の復興事業に取り組むとともに、企業グループの総力を結集して、以下のような諸施策に取り組んでいるところであります。

具体的には、市場性の高い太陽光・風力等の再生可能エネルギー関連工事における営業・施工が一体となった専門組織のもと、積極的な技術提案型営業を展開し、青森県の六ヶ所村に新設される国内最大級の太陽光発電設備工事を受注するなど、関連市場における受注拡大に努めてまいりました。

さらに、当社事業の基盤である東北地域や、市場性の高い関東圏における大規模再開発事業やショッピングセンターなどの大型工事のほか、ベトナム国を中心とした海外工事の受注拡大にも注力いたしました。

加えて、電力工事における確実な受注の確保に努めるとともに、情報通信工事においては、民間通信事業者の光ファイバーケーブル敷設工事などの受注獲得に注力した結果、当第2四半期における個別業績の受注工事高は117,903百万円（前年同期比40.9%増）と、前年同期を上回りました。

そのほか、本年4月、「株式会社ユアソーラー富谷」を設立し、当社自らが太陽光発電事業へ参入するなど、事業の拡大をはかってまいりました。

また、安全の確保と施工・業務品質の向上を経営の基本・最優先事項としながら、徹底したコストの低減による競争力の強化や収益性の改善に向けた効率化施策のさらなる推進をはかってまいりました。

以上の結果、当第2四半期における連結業績の売上高は74,592百万円（前年同期比5.2%増）となりました。

一方、損益面につきましては、工事採算性が向上したことなどにより損失額が縮小した結果、連結業績の営業損失は2,605百万円、経常損失は2,218百万円、四半期純損失は2,383百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における資産合計は135,485百万円となり、前連結会計年度末に比べ11,452百万円減少いたしました。これは、完成工事未収入金等の売掛債権の回収などによるものであります。

負債合計は65,107百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,693百万円減少いたしました。これは、工事未払金等の支払債務の減少などによるものであります。

純資産合計は70,377百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,759百万円減少いたしました。これは、利益剰余金の減少などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しについては、わが国経済は海外経済の底堅さなどを背景に輸出が持ち直し、各種政策の効果が顕在化するなかで、家計所得や投資の増加傾向が続くなど、景気回復の動きが確かなものとなることが期待されます。

建設業界においては、公共投資は関連予算の執行により底堅く推移し、民間設備投資は企業収益の改善等を背景に持ち直していくことが期待されます。その一方で、一般民間工事は受注・価格競争が熾烈さを増し、また、電力工事は当社の親会社である東北電力株式会社の徹底した経営効率化による電力設備投資抑制の継続が見込まれるなど、当面厳しい状況が続くものと思われまます。

このような状況を踏まえ、当社は、平成25年度中期経営計画のもと、引き続き中期経営方針（平成24～28年度）の各主要施策に取り組むとともに、将来を見据えた大胆な計画を遂行することで、中期基本目標である「生産性向上による強靱な経営体質の早期実現」の達成を目指してまいります。

具体的には、震災以降の経営環境の変化を当社変革の好機と捉え、これまで取り組んできた構造的コスト低減策や、再生可能エネルギー関連事業などの一般向け事業の受注・売上拡大により収支改善を目指す「抜本的収支改善対策」に、引き続き全社の総力を傾注していくものであります。

さらに、2020ビジョンにおけるアクションプランの早期実現をはかるとともに、コストダウンの推進や生産性の向上などの各主要施策に継続的かつスピード感を持って取り組むほか、東北に根ざす企業として被災地の復興・再生に向けた取り組みを推進するなど、中期基本目標の達成に向け、「オールユアテック」で積極果敢に挑戦してまいります。

なお、通期の業績予想については、平成25年7月30日に公表した数値から変更は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算方法)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	20,327	23,081
受取手形・完成工事未収入金等	51,767	40,890
有価証券	10,000	8,000
未成工事支出金	4,057	6,791
その他	10,191	9,169
貸倒引当金	△215	△104
流動資産合計	96,128	87,828
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	17,490	17,173
土地	15,886	15,806
その他（純額）	6,208	5,783
有形固定資産合計	39,585	38,763
無形固定資産	961	818
投資その他の資産		
その他	10,620	8,436
貸倒引当金	△358	△362
投資その他の資産合計	10,262	8,074
固定資産合計	50,809	47,656
資産合計	146,937	135,485

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	28,702	22,791
短期借入金	2,395	2,185
工事損失引当金	1,816	1,409
その他	14,892	13,693
流動負債合計	47,806	40,079
固定負債		
長期借入金	4,390	3,810
退職給付引当金	19,267	18,862
その他	2,337	2,355
固定負債合計	25,994	25,028
負債合計	73,800	65,107
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,803	7,803
資本剰余金	7,813	7,813
利益剰余金	60,199	57,429
自己株式	△697	△700
株主資本合計	75,118	72,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	125	128
土地再評価差額金	△2,603	△2,615
その他の包括利益累計額合計	△2,477	△2,486
少数株主持分	496	517
純資産合計	73,137	70,377
負債純資産合計	146,937	135,485

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	70,884	74,592
売上原価	67,280	69,683
売上総利益	3,603	4,908
販売費及び一般管理費	7,207	7,514
営業損失(△)	△3,603	△2,605
営業外収益		
受取利息	119	162
為替差益	—	127
その他	217	222
営業外収益合計	337	512
営業外費用		
投資有価証券評価損	151	31
為替差損	261	—
持分法による投資損失	42	73
その他	18	19
営業外費用合計	473	125
経常損失(△)	△3,739	△2,218
特別利益		
受取保険金	—	73
その他	0	10
特別利益合計	0	84
特別損失		
減損損失	740	47
その他	25	19
特別損失合計	766	67
税金等調整前四半期純損失(△)	△4,504	△2,201
法人税、住民税及び事業税	158	175
法人税等調整額	△117	△7
法人税等合計	41	168
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△4,546	△2,370
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△9	13
四半期純損失(△)	△4,536	△2,383

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△4,546	△2,370
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	2
その他の包括利益合計	△37	2
四半期包括利益	△4,583	△2,367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,574	△2,380
少数株主に係る四半期包括利益	△9	13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. (参考) 個別業績の概要

(1) 平成26年3月期第2四半期の個別業績 (平成25年4月1日～平成25年9月30日)

① 個別経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	70,176	5.1	△ 2,948	—	△ 2,478	—	△ 2,514	—
25年3月期第2四半期	66,797	△ 18.2	△ 3,705	—	△ 3,769	—	△ 4,503	—

	1 株 当 た り 四 半 期 純 利 益
	円 銭
26年3月期第2四半期	△ 31.59
25年3月期第2四半期	△ 56.57

② 個別財政状態

	総 資 産	純 資 産	自 己 資 本 比 率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	120,337	62,385	51.8
25年3月期	131,849	65,296	49.5

(2) 個別業績の工事別・得意先別内訳

① 工事別受注工事高

期別 工事別	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	35,514	42.4	57,245	48.6	21,730	61.2
配電線工事	15,985	19.1	21,145	17.9	5,160	32.3
送電・発電電・土木建築 情報通信工事	20,070	24.0	27,008	22.9	6,938	34.6
空調衛生水道工事	12,120	14.5	12,503	10.6	383	3.2
合計	83,690	100	117,903	100	34,213	40.9

② 工事別完成工事高

期別 工事別	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	29,166	43.7	27,617	39.4	△1,548	△5.3
配電線工事	16,514	24.7	18,687	26.6	2,172	13.2
送電・発電電・土木建築 情報通信工事	13,441	20.1	15,729	22.4	2,287	17.0
空調衛生水道工事	7,674	11.5	8,142	11.6	467	6.1
合計	66,797	100	70,176	100	3,379	5.1

③ 工事別手持工事高

期別 工事別	前第2四半期会計期間末		当第2四半期会計期間末		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	45,217	53.7	70,871	58.8	25,654	56.7
配電線工事	6,538	7.8	11,123	9.2	4,585	70.1
送電・発電電・土木建築 情報通信工事	19,874	23.6	25,267	21.0	5,393	27.1
空調衛生水道工事	12,574	14.9	13,209	11.0	634	5.1
合計	84,204	100	120,472	100	36,268	43.1

④ 得意先別受注工事高

期 別 得意先別	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間		増 減	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
東 北 電 力 ㈱	28,556	34.1	30,746	26.1	2,190	7.7
官 公 庁	6,805	8.1	6,851	5.8	45	0.7
一 般 民 間	48,327	57.8	80,305	68.1	31,977	66.2
合 計	83,690	100	117,903	100	34,213	40.9

⑤ 得意先別完成工事高

期 別 得意先別	前第2四半期累計期間		当第2四半期累計期間		増 減	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	増減率 (%)
東 北 電 力 ㈱	25,325	37.9	26,190	37.3	865	3.4
官 公 庁	3,049	4.6	5,277	7.5	2,228	73.1
一 般 民 間	38,422	57.5	38,707	55.2	285	0.7
合 計	66,797	100	70,176	100	3,379	5.1

⑥ 通期受注工事高及び完成工事高の予想 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

工事別	受注工事高		完成工事高	
	金 額 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)
屋 内 配 線 工 事	83,000	44.2	64,700	40.7
配 電 線 工 事	36,000	19.1	34,700	21.8
送電・発電電・土木建築 情報通信工事	45,000	23.9	40,200	25.3
空調衛生水道工事	24,000	12.8	19,400	12.2
合 計	188,000	100	159,000	100

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・参考として開示した個別業績の概要は法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。